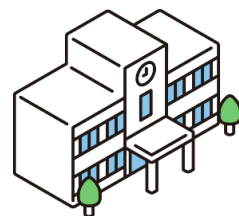


知ってほしい 学校用教材の供給のこと



私たちは、良質な教材を安定的に供給し、学校・先生・子どもたちをサポートします！

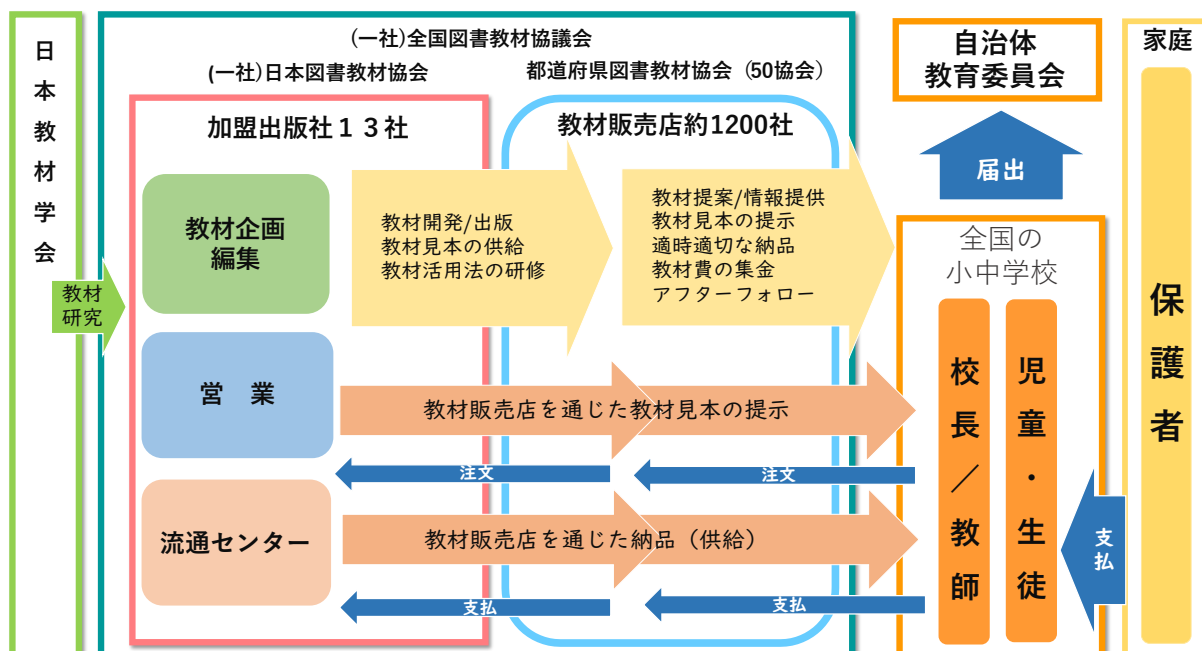


学校用教材は、どのように学校へ届くのでしょうか？

学校用教材は、「教材出版社⇒教材販売店⇒学校」という独自の流通ルートで供給され、「学校直販教材（学直）」と呼ばれています。

その供給を支えているのが、全国の教材販売店です。その数は約 1,200。山間部や離島も含め、全小・中学校に教材を供給し、また日常的に学校のよきサポーターとなっています。

このシステムにより、学校用教材は、安価に、また迅速正確に全国の学校に供給されているのです。



学校用教材を紛失、破損した場合のアフターフォローはありますか？

一日一日が大事な授業です。学校教育に支障が起きないように、供給後もこまめなアフターフォローが充実しています。

一旦供給された学校用教材でも、子どもが紛失したり破損したりしてしまうこともあれば、転入生がくることもあり、その対応が重要です。また、教材による ICT 活用のサポートのほか、教材を通じた子どもたちの学習のフォロー、先生による指導や校務に対するサポートなども必要です。

そのほかにも、大きな災害で図書教材が滅失した際には、業界をあげて支援させていただいています。

私たち日図協・全図協は、小・中学校用の図書教材類を制作・発行している教材出版社（13社）と教材を供給している販売店が都道府県単位に組織している図書教材協会（現50協会）の団体です。



一般社団法人 日本図書教材協会(日図協)
一般社団法人 全国図書教材協議会(全図協)

〒162-0831 東京都新宿区横寺町6-4-2
TEL: 03-3267-1041 FAX: 03-3267-1047

ホームページ

日図協全図協

検索

<https://nit.or.jp/>

